

# 野の花新聞

No. 18 2011年12月号 「学校」

みなさま、こんにちは。

野の花の みなかた あきこ です。

ちょっとご無沙汰してしまいました。

頭の中にタンポポの綿毛がいくつもいくつも飛んでいて、どれもふわふわとどこかへ飛んでいってしまい、つかまえられるい・・・ような状態の2ヶ月間でした。

これまで、即決心・即行動が多かったので、思い悩む2ヶ月間は ずっしりと重かったです。

悶々と日を過ごしているうちにも、一年の締めくくりの日は 容赦なく近づいてきます。

ここにいたってようやく、心を決めることができました。



ここ数ヶ月、たいへんうれしいことですが、カウンセリングを受けてくださるお客さまが増えてきました。カウンセリングでは、「言葉」が重要な位置を占めます。

心の裏打ちがあってこそその「言葉」ではありますが、どんな言葉を選ぶかによって、人の反応は変わるのです。もっと心と言葉について学びたいという気持ちは 日に日に大きくなってきました。

そう思ううちにも、さまざまな思いを抱えて、お客さまは野の花を訪れてくださいます。

「やっぱり 学校に行こう、臨床心理士の資格を取ろう」という心の声に従うことにしました。

スピリチュアルカウンセリングでは、ダイレクトにスピリットに触れますが、心を開くことが難しいお客さまもおられます。そういう時は、心理カウンセリングで、言葉を媒介にして引き出していく方が安心していただけるのです。

野の花のマッサージメニューを喜んでくださるお客さま・・・私のわがままをお許し下さい。しばらくの間、カウンセリングに専念したいと思えます。野の花は「カウンセリングルーム・野の花」としてカウンセリングのみのメニューにさせていただきます。

必ず マッサージメニューも復活させますので、どうか待っていてくださいますように・・・

新しい年も 大切なお客さまと一緒に歩いていくことができますよう、心から願っています。



みに

こんなふうに寝ている時は

平和なんだけど・・・

起きるとたちまち台風になるのは

なんとかなりませんかね・・・

